

論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会
第 79 号
2017 (平成29) 年10月21日
(土)

ねん いちど ざんまい おお たの
さあ! 年に一度の三昧づくし! 大いに楽しもう!!

てらこや ろんごじゆく しゆさい につた おさむ
寺子屋・こども論語塾 主宰 新田 修

昨年に続いての坐禅三昧・論語三昧は、型にはまらない老いも若きも坐禅と論語に熱中して楽しむ。それが最大の目的です。坐禅三昧では、北大寺の大波僧侶に指導してもらいます。論語三昧は、塾生による授業を行い、暗記素読では、自分の好きな章句を何も見ないで発表してもらいます。そして作文の発表もあります。

さあ、きょうは参加者全員が心一つになって楽しい一時を過ごしましょう。(三昧とは熱中して楽しむこと)

<本日のスケジュール>

14時00分 ~14時30分
14時35分 ~15時35分

坐禅三昧(大波僧侶の指導)
論語三昧(新田先生の指導)

最初の号令 幸村 秀子さん

「論語教室だより」第79号の説明

論語素読発表 永井 みすずさん、安藤 凜さん、光田 雪花さん

作文の発表 永井 みすずさん 演題:「北大寺さんありがとう」

論語の授業

◎光田 虎ノ介君 (述而第七の第六章)

◎街道 太 陽君 (衛霊公第十五の第24章)

記念品の贈呈

最後の号令 村嶋 尋枝さん

『親子で集う懇談会』有意義に終了

去る9月9日(土)、「親子で集う懇談会」が大人の塾生並びに大波僧侶も交えて昼食をとりながら約3時間、ホテルポールスター札幌で開催されました。今年は初めての試みとして、子供と大人に分かれての分散会形式で話し合い、最後に全体会で報告してもらいました。また、司会進行は子供分散会が街道花さん、大人の分散会は池ヶ谷昌之さんをお願いしました。参加された皆様に心より感謝申し上げます。

話し合いでは、様々な意見・要望・感想が出されましたので今後の論語塾運営に役立てていきたいと思っています。なお、スペースの関係上、特徴的な点のみをアトランダムに以下に記しますのでご了承下さい。

【子供分散会】

- ・もっと字を大きく書いて、ゆっくり話してほしい。全てにフリガナをふってほしい。
- ・素読はすごく楽しいし、先唱役が大好きなのでこれからも頑張りたい。
- ・坐禅の作法が難しく、じっと座っているのは辛いけど家でもやることもある。
- ・新田先生のお話を聞いて、悪い人に負けない強い人になりたい。また、論語の先生になりたい。更には、友達が喧嘩した時、止められるような人になりたい、と思った。

【大人分散会】

- ・月に一回とはいえ神聖なるお寺の本堂で、論語を学ぶことができる環境は恵まれている。また、仁の心で物事を見ると今まで見えなかったものが見えてくるから不思議。
- ・書道の先生をしているが、書道と論語には共通する点があるので役に立つ。坐禅の後の爽快感が魅力。
- ・論語塾に参加して、「人との出会い」が増え縁の繋がりができて良かったし、素読の連帯感が素晴らしい。
- ・昨年、高校生の孫が論語塾での行事の一つである論語三昧で先生役を体験したことが、その後の本人に積極的な変化がみられる。また、女の子の孫は論語の章句を毛筆で書きたいと自分から申し出たのには驚いた。
- ・親としてこの論語塾で耳にすることは役に立つし、論語を抛り所にしている。子供は毎日論語の勉強をしている。皆様に子供の至らないところは注意して戴けると助かります。
- ・子供二人と参加しているが、学校生活で困ったことの解決に論語塾での学びが役に立っているし、やる気が出てきて積極的になってきたことが何より嬉しい。坐禅は何も考えない時間がとても貴重だと思っている。
- ・会社の経営者として、論語から学ぶことは多い。大波僧侶にお寺・禅宗など時には触れて話してほしい。
- ・家族5人で論語を噛み締めていると同時に、生活の中で「振り返る」時間を持たせたいと願っている。坐禅をすると心が落ち着く幸せ感を味わいながら、この論語塾が長く続くことを願っている。
- ・親子で参加することが出来、論語塾での坐禅や論語のことを祖父母に子供が話すようになり会話が増えた。